

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

○運営委員会

○理事会

2. 行事報告

○建功会

3. 部会・青年会等の活動

○建築部会（秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会・懇親会）

1. 定例会議

○運営委員会

3月17日（月）

委員長ほか9名が出席し、委員長あいさつ、議長選出及び議事録署名人の選任の後、以下のとおり議事が進められました。

《議事》

議案1 準会員の入会について 資料1

事務局は、(株)秋田デイックライトから入会の申込があったことを述べてから資料により内容を説明し、審査基準に適合していることを報告しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者がなかったため、承認してよろしいか諮ったところ、異議なしとして全会一致で理事会に諮問することとしました。

議案2 正会員の退会について 資料2

事務局は、秋田ボーリング(株)から退会届が提出されたことを述べてから、定款第8条により、会員は退会届を会長に提出することにより任意にいつでも退会できることを説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者がなかったため、承認してよろしいか諮ったところ、異議なしとして全会一致で理事会に諮問することとしました。

議案3 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

- | | |
|---|-------|
| ・令和6年度収支決算見込み（本部） | 資料3-1 |
| ・令和7年度事業計画（全体） | -2 |
| ・収支予算書総括表（全体） | -3 |
| ・収支予算書（案）（全体） | -4 |
| ・収支予算（案）（正味財産増減計算書 全体） | -5 |
| ・収支予算（案）（正味財産増減計算書内訳表 全体） | -6 |
| ・参考資料 令和7年度事業計画・収支予算
（土木部会、建築部会、青年会） | |

事務局は、議長の求めに応じ、資料3-1～資料3-4について、主な点を順に説明しました。（資料3-5及び3-6の説明は省略）

はじめに、資料3-1により、協会本部の令和6年度収支決算見込みに関して、経常収益のうち、受取会費は、平等割、実績割、企業体実績ともに全額納入済であること、業務受託収入は、昨年8月に行われた秋田市総合防災訓練における会場設

営業務等を受託したことによる収入であることを説明しました。

次に、経常費用について、各事業費及び管理費の内訳を説明したうえで、支出合計及び次期繰越収支差額について説明しました。

次に、資料3-2により、7年度の活動方針及び事業について例年どおりの内容であることを説明しました。

資料3の令和7年度収支予算書総括表（全体）については、一般会計（本部）、土木部会、建築部会、青年会それぞれの予算に関して、理事会及び役員会の協議結果に基づいて予算編成したことを述べ、収入合計、当期支出合計及び次期繰越収支差額について説明しました。

また、施設整備等引当資産取得支出（協会会館の老朽化に伴う大規模改修等に備えた積立金）について、当期収入合計が前年度に比べ減額となる見込みであるため計上しないことを説明しました。

資料3-4に関しては、支出の部について、社会貢献活動事業費支出や修繕費など前年度予算に比べて増減額が大きい科目について説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者がなかったため、承認してよろしいか諮ったところ、異議なしとして全会一致で理事会に諮問することとしました。

《その他》

なし

閉会

議長は全ての議事を終了し、午前11時40分に閉会しました。

○理事会

3月24日（月）

理事13名、監事2名、顧問1名、相談役1名、会長特命参与1名が出席し理事会を開催しました。

長谷川会長が議長に就任後、議事録署名人の指名にあたって、定款に定める議事録署名人として足利監事、中田監事を指名しました。

次第により、以下のとおり会議が行われました。

《報告事項》

- ①秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会・懇親会（3/12 キャッスル）
- ②建功会（3/14 入舟）
- ③運営委員会（3/17）

事務局は、①～③までの概要を順に説明しました。

議長は質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は、上記報告について了承し

ました。

《議事》

議案1 準会員の入会について

資料1

事務局は、(株)秋田デックライトから入会の申込があったことを述べてから、資料により内容を説明し審査基準に適合していることを報告しました。

次に、推薦人1名から推薦理由が述べられました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者がなかったため、入会を承認してよろしいか諮ったところ異議なしとして全会一致で承認しました。

議案2 正会員の退会について

資料2

事務局は、秋田ボーリング(株)から退会届が提出されたことを述べてから、定款第8条により、会員は退会届を会長に提出することにより任意にいつでも退会できることを説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者がなかったため、退会を承認してよろしいか諮ったところ異議なしとして全会一致で承認しました。

議案3 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

・令和6年度収支決算見込み(本部)	資料3-1
・令和7年度事業計画(全体)	-2
・収支予算書総括表(全体)	-3
・収支予算書(案)(全体)	-4
・収支予算(案)(正味財産増減計算書 全体)	-5
・収支予算(案)(正味財産増減計算書内訳表 全体)	-6
・参考資料 令和7年度事業計画・収支予算 (土木部会、建築部会、青年会)	

事務局は、議長の求めに応じ、資料3-1～資料3-4について、主な点を順に説明しました。(資料3-5及び3-6の説明は省略)

はじめに、資料3-1により、協会本部の令和6年度収支決算見込みに関して、経常収益のうち、受取会費は、平等割、実績割、企業体実績ともに全額納入済であることを説明し、この後、工期の関係から年度末までに企業体実績の会費が追加納入された場合は変動することを補足しました。

また、業務受託収入は、昨年8月の秋田市総合防災訓練における会場設営業務等を受託したことによる収入であることを説明しました。

次に、経常費用について、各事業費及び管理費の内訳を説明したうえで、支出合

計及び次期繰越収支差額について説明しました。

次に、資料3-2により、7年度の活動方針及び事業について例年どおりの内容であることを説明しました。

資料3の令和7年度収支予算書総括表（全体）については、一般会計（本部）、土木部会、建築部会、青年会それぞれの予算に関して、理事会及び役員会の協議結果に基づいて予算編成したことを述べ、収入合計、当期支出合計及び次期繰越収支差額について説明しました。

また、施設整備等引当資産取得支出（協会会館の老朽化に伴う大規模改修等に備えた積立金）について、当期収入合計が前年度に比べ減額となる見込みであるため計上しないことを説明しました。

資料3-4に関しては、支出の部について、社会貢献活動事業費支出や修繕費など前年度予算に比べて増減額が大きい科目について説明しました。

議長は質問・意見を求めたが、発言者がなかったため令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）を承認してよろしいか諮ったところ、異議なしとして全会一致で承認しました。

議案4 令和7年度通常総会の議案名（順番）と来賓について

資料4

総会 第1号議案 令和6年度事業報告及び

公益目的支出計画実施報告書の件

第2号議案 令和6年度財務諸表承認の件

第3号議案 令和7年度事業計画及び収支予算報告の件

事務局は、通常総会における議案に関して、第1号及び第2号については、4月の協会監査及び理事会を経たうえで通常総会に提出すること、第3号については、本日の理事会で承認を得た内容で総会に提出することを説明しました。

また、第1号及び第3号は報告案件であること、第2号は承認案件であることを補足しました。

次に、来年度は役員改選がないことから議案は3件であることを述べ、議案名及び審議の順番について議案番号順でよろしいか検討をお願いしました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は、議案名及び審議の順番について承認しました。

次に、事務局は、資料4により通常総会懇親会の来賓案内一覧について説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は、来賓案内について承認しました。

《その他》

(1) 協会関係行事の日程等

- ①青年会監査・役員会（4／9）
- ②土木部会監査・役員会（4／10）
- ③建築部会監査・役員会（4／11）
- ④協会監査（4／17）
- ⑤運営委員会（4／22）
- ⑥青年会視察研修・定時総会・懇親会（5／9 場所未定）
- ⑦土木部会定時総会・講演会・懇親会（5／13 メトロポリタン秋田）
- ⑧建築部会定時総会・講演会・懇親会（5／20 イヤタカ）
- ⑨協会通常総会・懇親会（5／30 キャッスル）

事務局は、今後の関係行事日程を説明し了承されました。

(2) 次回理事会 令和7年4月 日（月）三役会10：00・理事会11：00

事務局は、次回理事会について、定例では4月28日（月）になることを説明し了承されました。

※ 次回の理事会 令和7年4月28日（月）三役会10：00・理事会11：00

閉会

議長は、すべての議事を終了し午前11時55分に閉会しました。

2. 行事報告

○建功会

3月14日（金）

会員11名が出席し、割烹入舟において建功会が開催されました。
新役員紹介の後、会長の挨拶があり、懇親会では往年の話題が飛び交いました。

3. 部会・青年会等の活動

○建築部会（秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会・懇親会）

3月12日（水）

令和7年秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会が、出席会員37名（代理出席者9名を含む）、委任状32名により、秋田キャッスルホテルにおいて開催されました。
司会及び議長の持回りにより、今年は秋田管工事業協同組合が担当となり、長谷川会長の挨拶の後、太田副会長が議長に就任しました。

議事に先立って、議事録署名人2名（（一社）秋田市建設業協会、（一社）秋田県電業協会）を指名し、議案について審議が進められました。

《議事》

議案第1号 令和6年事業報告及び収支決算の承認について

議長の求めに応じ、事務局より、総会資料に基づいて令和6年事業報告及び収支決算の説明があり、その後、監事から監査報告が行われました。

議長が、質問・意見を求めたが「なし」の声があり、異議なく満場一致により議案第1号は承認されました。

議案第2号 令和7年事業計画（案）及び収支予算（案）について

議長の求めに応じ、事務局より、総会資料に基づいて令和7年事業計画（案）及び収支予算（案）の説明がありました。

議長が、質問・意見を求めたが「なし」の声があり、異議なく満場一致により議案第2号は承認されました。

議案第3号 役員（副会長）の補充について（報告）

議長の求めに応じ、事務局より、当協議会規約第8条により副会長を3名置かなければならないが、1名欠員となっているため補充が必要であることが説明されました。

次に、欠員による役員の補充の選任については、令和6年定時総会において、役員会に一任することが承認されていることから、本年1月22日の役員会において、副会長に石塚英公氏（（一社）秋田市建設業協会・建築部会副部会長）を選任したことが報告されました。

議長は、本議案は報告事項であることを述べてから質問・意見を求めたが、「なし」の声があり、異議なく満場一致により議案第2号は了承されました。

《その他》

司会者の求めに対し、発言者はありませんでした。

総会は、すべての審議を終え、午後5時20分に閉会しました。

総会終了後に懇親会を開催し、来賓に、秋田市から市長ほか3名、秋田市議会から議長ほか3名の皆様にご出席いただきました。

また、会からは、44名（会員40名、事務局4名）が出席しました。